

マタニティの皆さんに「ドキドキ」してほしい



第23回みの〜れマタニティ
コンサート出演者

みさわ よしえ
見澤 淑恵 さん

「マタニティには不安もたくさんある・
でもそれ以上の楽しみがたくさんあるん
だよ」と語る見澤さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.135

空が高くなり、秋の気配を感じるようになりました。春・ていねいに、ていねいに植えられた苗が大きくなり、黄金色に輝く穂が垂れて稲刈りが始まりました。栗の実も落ち始め栗ごはんや渋皮煮も楽しめますね。コスモスの花が心地よい風にゆらゆら揺れるのをのんびり眺めるのもいいかな！今回は四季文化館（みの〜れ）風のホールで開催されるマタニティコンサートで司会、朗読を担当する水戸市にお住いの見澤淑恵さん取材します。

経験者として伝えたい

マタニティの楽しみ

9月30日（日）に開催される第23回みの〜れマタニティコンサートで司会・朗読を担当する見澤さんにお話を聞くために水戸市にある見澤さんのご主人が経営するカフェ&ギャラリー『ぐるんぱ』へ。見澤さんは子どもの頃から朗読に魅力を感じ、高校時代から朗読を研究するようになったそうです。現在は朗読会、音楽と朗読のコンサートなどで活躍されています。

見澤さんがみの〜れマタニティコンサートに出演するのは今回が3回目で、前回と同じメンバーの有村実保子さん（ヴァイオリン）、五木田綾さん（ピアノ）と一緒に、ママとお腹の赤ちゃんに素敵な音楽の時間をプレゼントしてくれま

す。「私は子どもが二人いて、マタニティの時・特に一人目の時は不安がいっぱいで、つわりもひどくて・でも、こんなに気持ちが悪くてもお腹の中の赤ちゃんは生き

ているんだなって思いました。気持ちが悪くて音楽を聴こうっていう余裕もなかったですね。自分の経験から、コンサートに来ていただいたマタニティの皆さんの中に、今、不安だったり体調が辛かったりする人がいるかも知れない。コンサートに来ていただいて、赤ちゃんが生まれてきたらこんな楽しみがあるんだなって思っていただけだからと思います」と優しい笑顔の見澤さん。

「みの〜れのマタニティコンサートは今回で23回も続いているんですけどすごいなって思います。お腹の子と一緒に聴けるなんてすごくステキですよ。演奏曲には、お母さんがゆったりできて楽しめる日本&世界の子ども唄を、また、いい意味でのドキドキや興奮するような曲を取り入れたいなと思っていきます」と見澤さん。

「朗読する絵本は、『一人でできないことも人の力を借りればどうにかなる』・そんな本を選び、早速曲も決まりました。マタニティは

不安もいっぱいだけじゃない、楽しい事もいっぱいあるよ、というのを経験者として伝えたい。ここに妊婦の私がいたら・いつもそう思ってた朗読しています。人間らしい、心の伴った声でわくわく、ドキドキする感情を伝えられたらいいなと思います。お腹に赤ちゃんがいたら、どんな絵本を手にするんだろうなって思うんですね。絵本を選ぶときに戸惑わなくてすむように、会場でお勧めしたい本や絵本をご紹介します。当日は託児サービスもあるので、二人目、三人目のお母さんもゆつくり楽しむことができます。また、同時開催の『オトナかわいいマルシェ』で可愛い雑貨や美味しいものに出逢えます」と楽しく話してくれました。

早速、コンサートで朗読する本を読ませていただきました。温かくてポロツときて・見澤さん、有村さん、五木田さんの音楽と朗読で、素敵な時間を過ごしてください。

（藤田 佐知子）